

名人の時間

573

やらぬ後悔よりやる後悔

か。

私は人生において、「あの時なんでもやらなかつたんだらう」というやつてなかつたことに対する後悔よりも、「あの時もつとこうすればもつとよくなつたのに」というやつたことの質に対する後悔がしたいと考えるようになります。

皆さんの中に「後悔」をしたことがない人はいるでしょう

一ポール少年団のお手伝いをさせていただいていました。その少年団は私のことをとても温かく迎え入れてくださりました。

私は、小学生の時にバレーボール少年団を途中でやめてしまい、続けていれば上を目指せたかもしれない、もつとうまくなつていたかもしないと後悔しています。

入団したばかりの子たちと一緒に基礎練習をしたり、子どもたちと一緒にゲームの相手になつたり、審判を教えていただき、普通の大学生生活では学ぶことができない、異世代との関

作ることができます。何で先輩の誘いを断つたのだろうと、また後悔していたと思います。

少年団に携わることとは容易ではなく、講義後すぐに体育館へ行く等、忙しさもありましたが、それ以上に子どもたちの成長を見ることがとても楽しくて、たくさんの方々や支えてくれる方ができて、本当に幸せでした。

私は、社会福祉協議会での実習の中で、連携先である市役所の社会福祉士へのインタビューを通じて後悔することなく、笑つて卒業できるように、仲間と共に頑張っていきます。

2年前の秋、先輩

もたちのゲームの相手になつたり、審判をして、行政の社会福祉士に興味を持ち、公務員の福祉職を目指すことにしました。そのため、大学生生活最後の1年は、名寄のバレーボール少

年団からは離れ、公務員試験と国家試験

菅原鈴詩
社会福祉学科3年

